

緑ダム（清里町）

<施設のみどころ>

ダム堤体底部の点検用通路
（監査廊）が見学できます

監査廊までの階段



監査廊内部

【施設概要】

- 緑ダムは、オホーツク斜網地域（清里町、小清水町、斜里町）の18,500haにおよぶ広大な畑のかんがい用水を確保するために建設されました。
- 昭和57年に工事着手、平成15年に完成しました。現地で採取した土、粘土類、岩石を利用した『中心遮水ゾーン型フィルダム』です。



緑ダム全景

【見学箇所】

- ・ 堤頂・展望台・監査廊

【見学時間】

- ・ 40分（最短）～60分（最長）

【見学目安人数】

- ・ 1枠あたり20人/班×1回
（ただし、見学内容・時間は要調整）

【施設までのアクセス】

- ・ 網走駅より車で約1時間30分



清泉頭首工（清里町）

【施設概要】

- 清泉頭首工は、緑ダムから下流河川へ放流したかんがい用水を、斜里川に設置した堰（頭首工）で取水し、畑へ供給するための施設です。
- 斜里川は、地元の観光名所「さくらの滝」の多くのサクラマスの滝ジャンプに代表されるなど、とてもきれいな清流です。



清泉円筒分水工（清里町）

【施設概要】

- 清泉円筒分水工は、清泉頭首工から取水したかんがい用水を3つの地域（清里町、小清水町、斜里町）の畑14,448haに分水する施設です。
- 円筒分水工は、大正3年に岐阜県で発明されバルブ等を使用せず円筒中央から分水します。維持管理がしやすく北海道での採用は稀な施設です。

【観光情報】

◆さくらの滝（清里町）

「さくらの滝」では、7月から8月にサクラマスの滝越えのジャンプ姿が見られます。高さ3mの滝をジャンプしている姿が見られる世界的にも珍しい場所です。



◆神の子池（清里町）

「神の子池」は、摩周湖からの地下水が湧き出していて、水が澄んでいるので底までくっきり見えます。光の加減により池が青く見えます。



◆裏摩周展望台（清里町）

「裏摩周展望台」は、霧の発生が少ない場所にあるため神秘的な摩周湖を一望できます。



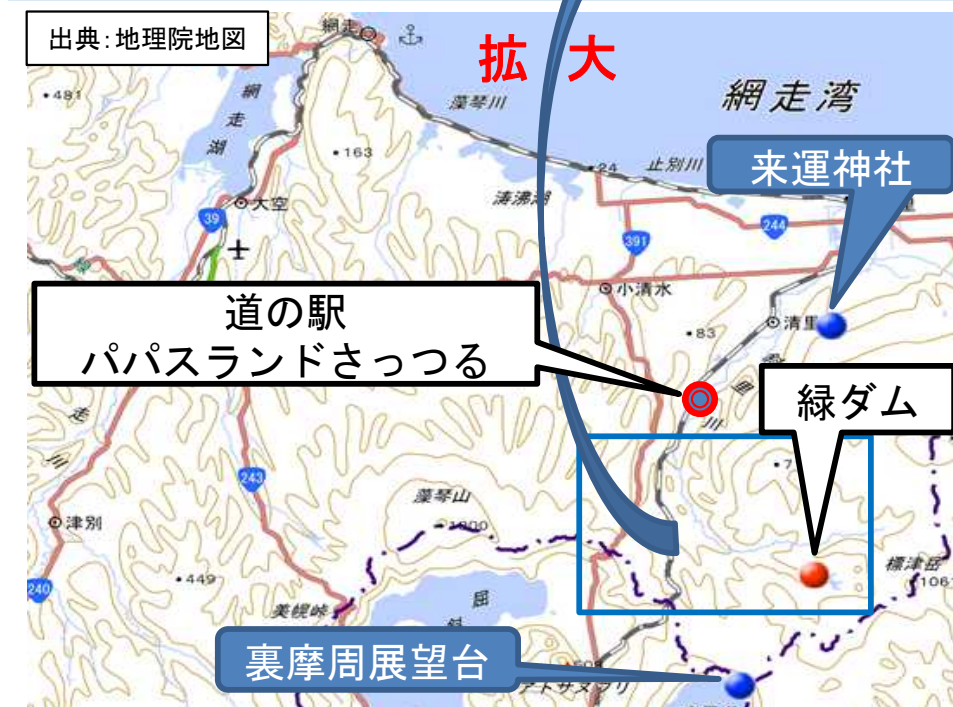
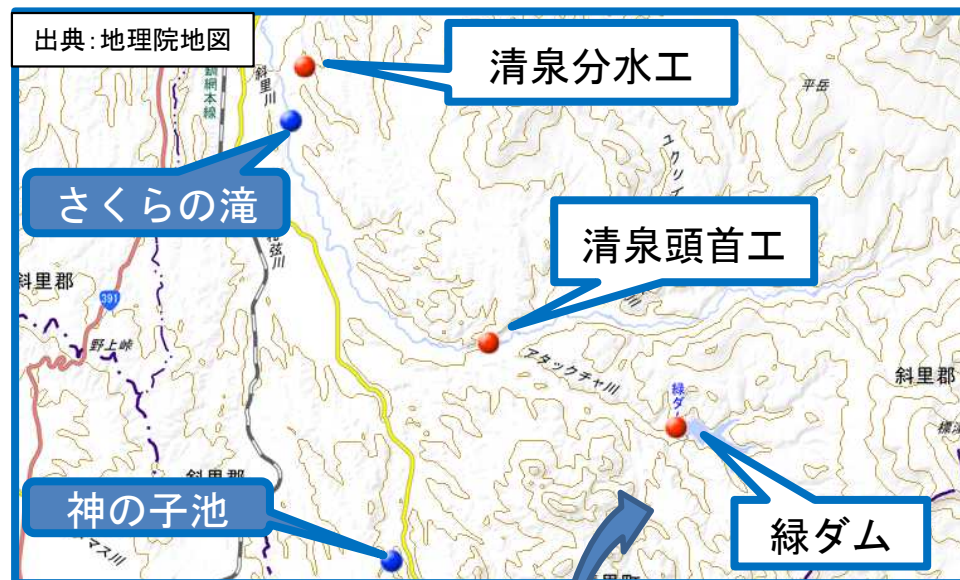
◆来運神社（斜里町）

隣町の斜里町来運公園内にある神社で、道東最大のパワースポットと言われています。

公園内には湧水があり毎分5トンの湧出量を誇っています。「名水・来運の水」として広く愛飲されています。



【位置図】



【緑ダム注意事項】

- 施設内は、お貸しするヘルメットの着用をお願いします。
- 監査廊の出入口となる階段は急勾配です。一步づつゆっくりと確実にお進み下さい。
- 階段の昇降に際、体力、体調に不安な方は無理をせず、屋外でお待ち下さい（管理棟内等をご案内する予定です。）。
- 監査廊内は、濡れて滑りやすい箇所、通路上に機器等がありますので、足下に注意願います。

【全施設共通の注意・制限事項】

- 全ての施設は非除雪区間のため、11月～5月の冬期間は施設見学ができません。
- エレベータ等の昇降装置は備えておりません。徒歩による見学のみとなります。
- 小学生以下の方は見学できません。
- 各施設は、山地帯のため、携帯電波が届きません。
- 道路幅の狭い箇所があります。大型バス利用の際には事前にお申し付けください。
- トイレは、緑ダム管理所が利用できます（「道の駅パパスランドさつつる」も利用できます）。
- 衣服が汚れる場合があります。また、動きやすい服装と滑りにくい履物（運動靴等）でご移動願います。
- 雨天決行時の雨具は施設で備えておりませんので、各自でご用意願います。
- 見学の際には、施設案内の職員の指示に従い、安全に注意願います。
- 本人の不注意によるケガ、事故等は、開発局では一切責任を負いません。（施設見学前の飲酒はお控えください。足下が滑りやすく急斜面の階段等がございます。心疾患のある方や飲酒をされている方についてはお断りすることもございます。ご理解・ご協力のほどお願いいたします。
- 悪天候や災害等の事由により、施設の見学を中止させていただく場合があります。
- 万が一の場合に備え、「傷害保険」への加入をお勧めします。